

【資料】

平成23年度当初予算の概要

予算総括表（歳入）	1
（歳出）	2
大綱別重点項目	4
新規事業	7
特別会計及び企業会計	9

平成23年度一般会計当初予算総括表

(歳入)

(単位:千円、%)

区 分	平成23年度		平成22年度		前年度当初との比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	3,186,291	18.3	3,167,619	18.4	18,672	0.6
2 地 方 譲 与 税	237,100	1.4	230,600	1.3	6,500	2.8
3 利 子 割 交 付 金	12,700	0.1	14,000	0.1	△ 1,300	△ 9.3
4 配 当 割 交 付 金	4,500	0.0	1,600	0.0	2,900	181.3
5 株式等譲渡所得割交付金	2,200	0.0	1,500	0.0	700	46.7
6 地 方 消 費 税 交 付 金	283,700	1.6	276,000	1.6	7,700	2.8
7 ゴルフ場利用税交付金	35,000	0.2	30,000	0.2	5,000	16.7
8 自動車取得税交付金	43,000	0.2	53,000	0.3	△ 10,000	△ 18.9
9 地 方 特 例 交 付 金	52,000	0.3	35,700	0.2	16,300	45.7
10 地 方 交 付 税	6,445,551	37.0	6,319,205	36.7	126,346	2.0
11 交通安全対策特別交付金	7,000	0.0	7,000	0.1	0	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	52,609	0.3	59,512	0.3	△ 6,903	△ 11.6
13 使 用 料 及 び 手 数 料	595,136	3.4	590,750	3.4	4,386	0.7
14 国 庫 支 出 金	1,988,294	11.4	2,123,536	12.3	△ 135,242	△ 6.4
15 県 支 出 金	964,413	5.5	897,242	5.2	67,171	7.5
16 財 産 収 入	21,069	0.2	25,539	0.2	△ 4,470	△ 17.5
17 寄 附 金	501	0.0	501	0.0	0	0.0
18 繰 入 金	1,194,005	6.9	1,170,501	6.8	23,504	2.0
19 繰 越 金	150,000	0.9	120,000	0.7	30,000	25.0
20 諸 収 入	180,831	1.0	176,895	1.0	3,936	2.2
21 市 債	1,962,100	11.3	1,934,300	11.2	27,800	1.4
歳 入 合 計	17,418,000	100.0	17,235,000	100.0	183,000	1.1

(歳出・目的別)

(単位:千円、%)

区 分	平成23年度		平成22年度		前年度当初との比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 議 会 費	215,904	1.2	157,348	0.9	58,556	37.2
2 総 務 費	2,125,154	12.2	2,223,645	12.9	△ 98,491	△ 4.4
3 民 生 費	6,325,820	36.3	5,960,071	34.6	365,749	6.1
4 衛 生 費	1,665,388	9.6	1,641,988	9.5	23,400	1.4
5 労 働 費	71,582	0.4	25,120	0.1	46,462	185.0
6 農 林 水 産 業 費	455,053	2.6	423,606	2.5	31,447	7.4
7 商 工 費	191,438	1.1	101,497	0.6	89,941	88.6
8 土 木 費	1,089,711	6.3	1,004,539	5.8	85,172	8.5
9 消 防 費	939,848	5.4	649,887	3.8	289,961	44.6
10 教 育 費	1,475,167	8.5	2,158,455	12.5	△ 683,288	△ 31.7
11 災 害 復 旧 費	6,489	0.1	5,487	0.1	1,002	18.3
12 公 債 費	2,208,736	12.7	2,236,673	13.0	△ 27,937	△ 1.2
13 諸 支 出 金	617,710	3.5	621,684	3.6	△ 3,974	△ 0.6
14 予 備 費	30,000	0.1	25,000	0.1	5,000	20.0
歳 出 合 計	17,418,000	100.0	17,235,000	100.0	183,000	1.1

(歳出・性質別)

(単位:千円、%)

区 分	平成23年度		平成22年度		前年度当初との比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 人 件 費	3,452,427	19.8	3,511,994	20.4	△ 59,567	△ 1.7
2 扶 助 費	3,168,275	18.2	2,951,334	17.1	216,941	7.4
3 公 債 費	2,208,736	12.7	2,236,673	13.0	△ 27,937	△ 1.2
小 計	8,829,438	50.7	8,700,001	50.5	129,437	1.5
4 物 件 費	2,261,139	13.0	2,118,663	12.3	142,476	6.7
5 維 持 補 修 費	98,194	0.6	78,760	0.5	19,434	24.7
6 補 助 費 等	2,457,443	14.1	2,080,151	12.1	377,292	18.1
7 積 立 金	617,710	3.5	621,684	3.6	△ 3,974	△ 0.6
8 投資及び出資貸付金	1,926	0.0	1,926	0.0	0	0.0
9 繰 出 金	1,810,401	10.4	1,778,558	10.3	31,843	1.8
10 投資的経費	1,311,749	7.5	1,830,257	10.6	△ 518,508	△ 28.3
(1) 普通建設事業	1,305,260	7.4	1,824,770	10.5	△ 519,510	△ 28.5
補助事業	342,861	2.0	673,447	3.9	△ 330,586	△ 49.1
単独事業	962,399	5.4	1,151,323	6.6	△ 188,924	△ 16.4
(2) 災害復旧事業	6,489	0.1	5,487	0.1	1,002	18.3
11 予 備 費	30,000	0.2	25,000	0.1	5,000	20.0
歳 出 合 計	17,418,000	100.0	17,235,000	100.0	183,000	1.1

大綱別重点項目

【人が輝くまちづくり】

明日の本市を担う子供たちの快適な教育環境づくりを推進するとともに、市内のスポーツの振興を図るため、施設整備・管理運営体制の充実に努めます。

- | | |
|--|----------|
| 1. 小学校（英語）学力向上事業 | 14,253千円 |
| 国際感覚あふれる視野の広い人材の育成に向け、市内にある10小学校全てに市単独で英語教諭を配置し、重点的に英語教育の充実に努めます。 | |
| 2. 適応指導事業 | 3,320千円 |
| 市内の小中学校の不登校児童・生徒に対し、適切な指導を行います。 | |
| 3. 阿波シティマラソン | 3,524千円 |
| 市民の健康づくりや生涯を通じてスポーツに親しみ、健康・体力の維持・市民交流が図れるよう、毎年盛況になっているマラソン大会を、今年度も実施いたします。 | |

【安全・安心のまちづくり】

急激に進む少子高齢化の中、市民ニーズを十分に踏まえた対策に取り組みます。また、東南海地震等を踏まえた災害に強いまちづくりを総合的に進めます。

- | | |
|---|-----------|
| 1. 子ども手当事業 | 746,800千円 |
| 次代の社会を担う子ども1人1人の育ちを社会全体で応援する観点から、0歳～3歳未満の児童については、1人につき月額20,000円（10箇月分）、3歳以上から中学校修了までの児童・生徒については、1人につき月額13,000円を支給します。 | |
| 2. 母子保健事業（妊婦健康診査委託業務） | 31,163千円 |
| 平成21年度より妊婦健康診査助成を年5回から年14回に増やし、安心して出産・子育てができる母子保健体制の充実に努めます。また、今年度からは、HTLV-1（ヒト白血病ウイルス・1型）抗体検査を追加します。 | |
| 3. ワクチン接種事業 | 44,768千円 |
| 昨年10月より、女子中学3年生のみを対象に実施していた、子宮頸がんワクチン接種事業を、今年1月より、中学1年生から高校1年生まで拡大し実施するとともに、ヒブ及び肺炎球菌ワクチン接種事業についても、今年1月より、0歳から5歳未満の乳幼児を対象に継続的に実施し、その疾病予防に努めます。 | |

4. 乳幼児等医療費助成事業 153,215千円
乳幼児等に係る医療費の一部を保護者に助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、子育て家庭の経済負担を軽減します。尚、市単独事業として、平成21年11月より、12歳未満から小学校修了年度に拡充しており、今後も、子育て支援の充実を図ってまいります。
5. 養護老人ホーム吉田荘運営移管に係る新施設整備費補助金（新）120,000千円
昨年度の養護老人ホーム吉田荘民営化に伴い、吉田荘の運営を継承した社会福祉法人に対し、施設の新設に要する経費を補助金として交付します。
6. 児童館・放課後健全育成事業 63,048千円
児童館運営・放課後健全育成事業を行い、放課後児童の健全育成に努めます。
7. 消防団詰所整備事業（新） 31,281千円
市民の生命、身体、財産を守る為に日夜活動している、消防団員の活動拠点である詰所の新築工事等を年次的に実施します。

【美しい環境・生活基盤の充実したまちづくり】

市民の定住基盤となる快適な環境づくり、インフラ整備等をいろいろな分野から中・長期的、広域的視点に立って進めます。

1. 地方道整備事業 253,517千円
市民生活に密着した市内の幹線道路整備を国庫補助金・合併特例債等を有効活用して施工し、市民の利便性の向上を図ります。
2. 狭あい道路拡幅整備事業（新） 64,000千円
災害に強く快適な住環境をつくることを目的に、幅員が4m未満の道路を国庫補助金・起債等を有効活用し、4m以上の道路に拡幅整備を行います。
3. 辺地対策事業 57,143千円
市内の辺地地区の市道整備を図り、地域間格差の是正を行います。
4. 住宅用太陽光発電システム導入補助事業 2,400千円
昨年度から引き続き、市内住宅に太陽光発電システムを設置した個人を対象に、補助金を交付し、環境に配慮したまちづくりを進めていきます。
5. 浄化槽設置整備事業 42,943千円
合併浄化槽設置者に対し、補助を行い、住環境対策の向上に努めます。

【産業が発展するまちづくり】

本市の基幹産業である農業生産基盤整備の推進や商工業の振興を進めます。

- | | |
|--|----------|
| 1. ふるさと緊急雇用対策事業 | 69,332千円 |
| 地域における短期の雇用・就業機会の創出及び継続的な雇用の実施を図ります。 | |
| 2. 中山間地域等直接支払事業 | 35,946千円 |
| 中山間地域において、耕作放棄等の発生を防止し多面的機能を確認するため、耕作者へ交付金を支出し活動を支援します。 | |
| 3. 戸別所得補償制度実証等事業 | 5,858千円 |
| 今年度から戸別所得補償制度が本格的に実施されるに伴い、地域の実情に応じて、各種説明会や農協の地区別懇談会等を活用し、制度趣旨の周知等の推進活動を行うことにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の向上等に寄与します。 | |

【共に生き共に築くまちづくり】

住民自治に基づく個性豊かな地域づくり、市民と行政の協働のまちづくりを強く推進します。

- | | |
|---|-----------|
| 1. まちづくり振興基金造成事業 | 503,652千円 |
| 合併後の地域振興及び市民の連帯の強化による一体的なまちづくりの推進のために、今年度も合併特例債を活用して、基金造成を行います。 | |
| 2. 庁舎建設事業 | 66,400千円 |
| 昨年度は、事業認定業務、建設地造成計画設計業務等に着手し、今年度は、建設地土質調査業務、基本・実施設計業務等を実施します。 | |
| 3. 市庁舎基金造成事業 | 100,161千円 |
| 市庁舎建設のために、基金造成を平成20年度より行ってありますが、平成25年度工事着手に向け、今年度も基金造成を行います。 | |

【行財政改革に係る取り組み】

行財政改革を強く推進し、行財政基盤の強化を図ります。

- | | |
|---|-----------|
| 1. ケーブルネットワーク施設指定管理事業 | 215,250千円 |
| 市内全体に整備されたケーブルテレビを、昨年度、指定管理制度を導入し、民間企業が持つノウハウを活用して、サービスの向上と経費の効率化を図ってまいります。 | |
| 2. 図書館指定管理事業 | 83,000千円 |
| 平成19年度より指定管理制度を導入して運営し、継続することにより利用者へのサービスをさらに向上させます。 | |

平成23年度当初予算新規事業（案）

■ 農業立市を目指し、実り豊かなまちづくり

(1) 活力ある阿波市農業振興事業 24,595千円

- ・昨年度策定した、「阿波市農業振興計画」の3つの重点プロジェクトである、「阿波市ブランド」推進プロジェクト、「地産地消」促進プロジェクト及び「集落営農組織」推進プロジェクトの実現に向けた様々な事業を展開することにより、阿波市の主要産業である農業の持続的発展を図ります。

(2) 県単独地域農業振興対策事業 13,970千円

- ・阿波市は、京阪神都市圏に近い立地条件等を生かし、古くから県下有数の農業地帯として発展してきましたが、近年の、農産物の価格低迷や輸入農産物の急増等の問題に対処するためには、市の農業のもつ、これまでに培った、技術や知識などを活用して、地域の実情に即したブランド産地の更なる飛躍等を目指すことが重要であります。そこで、ブランド品目等に対し、流通の合理化に繋がる施設の整備等の経費に対し、県及び市からの補助金を交付することにより、阿波市の農業の発展振興に寄与します。

■ 商工業と観光の振興

(1) 阿波市観光協会設立事業 12,665千円

- ・阿波市における観光事業の振興、産業の振興並びに文化の発展向上に寄与する為、「阿波市観光協会」を設立し、観光地の紹介・宣伝、特産品のPR及び各種イベント等を実施し、観光資源の掘り起こし、観光客の誘致並びに市外に向けて、阿波市の観光情報発信を行います。

(2) 阿波市土柱休養村温泉等整備事業 83,621千円

- ・阿波市土柱自然休養村管理センター解体工事並びに阿波市土柱休養村温泉改修工事を実施し、老朽化した温泉施設の整備を図り、阿波市の観光・交流拠点として、施設機能の一層の充実を図るとともに、市内観光・交流資源のネットワークづくりに寄与します。

(3) 阿波市金清自然環境活用センター整備計画支援事業 2,000千円

- ・阿波市で唯一の公共宿泊施設であり、今後、観光振興の中核施設としての役割が求められている、阿波市金清自然環境活用センターの整備計画を策定し、今後、より一層の観光施設の充実を図っていきます。

■ 教育環境の充実

(1) 学校教育施設整備事業（昨年度からの繰越事業を含む。）

- | | |
|--------------------|-----------|
| | 643,309千円 |
| ・大俣小学校耐震改修工事設計業務委託 | 7,266千円 |
| ・阿波中学校耐震改修工事設計業務委託 | 21,848千円 |
| ・一条小学校耐震改修工事 | 221,695千円 |
| ・久勝小学校耐震改修工事 | 267,144千円 |
| ・市場中学校プール新築工事 | 125,356千円 |
- ・市内の義務教育施設の耐震補強をより推進するため、整備計画を策定し、早急に市内の小・中学校の耐震化率100%を目指します。（安全・安心な学校づくり交付金の有効活用を図るため、事業を前倒しし、実施しました。）

■ 地域福祉の充実

(1) 地域福祉計画策定事業

4,543千円

- ・核家族化、高齢化社会に伴う、ひとり暮らしの高齢者世帯の増加とともに、高齢者の孤立が憂慮されています。このような状況の中で、現在、福祉が抱えている様々な問題を把握して、暮らしのあらゆる場面で起こりうる生活課題に対応する幅の広い「地域福祉計画」を策定し、今後の福祉・保健分野における統一的な目標を掲げ、阿波市総合計画等との施策調整を図っていきます。

■ 子育て支援（就労支援）事業

(1) ファミリーサポートセンター事業

5,000千円

- ・多様化する保育ニーズに対応するため、地域の人材を活用し、ファミリーサポートセンターを設置し、地域における子育て支援及び仕事と育児の両立等のための環境整備を図り、働く親が安心できる子育て支援の一層の充実を図ります。

■ その他

(1) 阿波市総合計画事業

5,471千円

- ・現在の阿波市総合計画は、平成19年度から平成28年度までの10年間の「基本構想」と、前期・後期各5年毎の「基本計画」から構成されています。このうち、「基本計画」について、前期計画が今年度で終了するため、後期計画を今年度中に策定し、阿波市の将来像である、「あすに向かって人の花咲くやすらぎ空間・阿波市」の実現に向け、子どもから高齢者まで、市民1人1人が輝くまちづくりを今後も推進してまいります。

(2) 阿波市学校給食センター建設事業

7,673千円

- ・現在の学校給食施設（「板野西部学校給食センター・吉野町、土成町分、市場学校給食センター、阿波学校給食センター」）を統合し、阿波市学校給食センターを建設することにより、児童・生徒への統一した献立の提供、並びに、安心・安全な給食を提供することに寄与します。
- 尚、今年度は、事業認定業務、建設地土質調査業務等を実施します。

特別会計及び企業会計予算の概要

【住宅新築資金等貸付事業特別会計】

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
1. 県支出金	825	1. 貸付事業費	288
2. 諸収入	4,685	2. 公債費	5,664
3. 繰入金	441		
4. 繰越金	1		
歳入歳出予算額		5,952	

【国民健康保険特別会計】

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
1. 国民健康保険税	872,204	1. 総務費	91,387
2. 使用料及び手数料	250	2. 保険給付費	3,152,619
3. 国庫支出金	1,396,025	3. 後期高齢者支援金等	430,931
4. 療養給付費交付金	274,816	4. 前期高齢者納付金等	1,436
5. 前期高齢者交付金	664,606	5. 老人保健拠出金	1,050
6. 県支出金	216,856	6. 介護納付金	226,447
7. 共同事業交付金	855,582	7. 共同事業拠出金	855,586
8. 財産収入	1	8. 保健事業費	33,104
9. 繰入金	479,481	9. 基金積立金	1
10. 繰越金	35,928	10. 公債費	1
11. 諸収入	4,250	11. 諸支出金	4,437
		12. 予備費	3,000
歳入歳出予算額		4,799,999	

○一般被保険者数 9,481人

○退職被保険者数 950人

○加入世帯数 5,247世帯

○加入世帯数 432世帯

(平成22年12月31日現在国民健康保険事業月報より)

☆保険税制度

基礎賦課額	限度額	500,000円
後期高齢者支援金分賦課額	限度額	130,000円
介護納付金賦課額	限度額	100,000円

*介護納付賦課額は、介護保険第2号被保険者(40～64歳)の介護保険料分

*保健事業費の内訳

(単位：千円)

医療費適正化特別対策事業	9,720	特定健康診査等事業	22,815
合 計		32,535	

【介護保険特別会計】

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
1. 介護保険料	570,751	1. 総務費	130,859
2. 使用料及び手数料	964	2. 保険給付費	3,649,612
3. 国庫支出金	963,289	3. 財政安定化基金拠出金等	5,333
4. 支払基金交付金	1,098,390	4. 基金積立金	134
5. 県支出金	547,463	5. 地域支援事業費	59,704
6. 財産収入	134	6. 公債費	1
7. 寄付金	1	7. 諸支出金	2,218
8. 繰入金	674,261	8. 予備費	7,400
9. 繰越金	1		
11. 諸収入	7		
歳入歳出予算額		3,855,261	

【後期高齢者医療特別会計】

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
1. 後期高齢者医療保険料	226,667	2. 後期高齢者医療広域連合納付金	370,662
2. 使用料及び手数料	100	3. 諸支出金	1,003
4. 繰入金	143,993	4. 予備費	501
5. 繰越金	400		
6. 諸収入	1,006		
歳入歳出予算額		372,166	

○長寿医療被保険者数 6,696人 1老人(75歳以上) 6,362人
2障害認定者(65歳以上) 334人

(平成22年12月31日現在後期高齢者医療事業月報より)

【伊沢谷簡易水道事業特別会計】

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
1. 分担金及び負担金	2	1. 総務費	525
2. 使用料及び手数料	1,924	2. 施設費	2,514
3. 財産収入	1	4. 予備費	10
4. 繰入金	900		
5. 繰越金	221		
6. 諸収入	1		
歳入歳出予算額		3,049	

【農業集落排水事業特別会計】

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
1. 分担金	2,502	1. 総務費	390
2. 使用料及び手数料	12,772	2. 事業費	80,122
3. 国庫支出金	17,600	3. 公債費	74,851
4. 繰入金	104,888	4. 予備費	1,000
5. 繰越金	1,000		
6. 諸収入	1		
7. 市債	17,600		
歳入歳出予算額		156,363	

【特定環境保全公共下水道事業特別会計】

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
5. 繰入金	1,150	2. 公債費	1,150
歳入歳出予算額		1,150	

【御所財産区特別会計】

歳 入		歳 出	
1. 財産収入	4,026	1. 管理費	3,963
2. 繰越金	12,500	2. 事業費	10,000
3. 諸収入	1	3. 予備費	2,564
歳入歳出予算額		16,527	

【水道事業会計】

収益的収支

(単位：千円)

収 入		支 出	
1. 営業収益	641,347	1. 営業費用	523,324
(1) 給水収益	633,144	(1) 原水及び浄水費	106,960
(2) 受託工事収益	1,000	(2) 配水及び給水費	84,800
(3) その他営業収益	7,203	(3) 受託工事費	10,100
2. 営業外収益	12,928	(4) 総係費	143,393
(1) 受取利息及び配当金	500	(5) 減価償却費	176,771
(2) 他会計負担金	6,328	(6) 資産減耗費	1,300
(3) 雑収益	6,100	2. 営業外費用	65,500
3. 特別利益	1	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	45,300
(1) 過年度損益修正益	1	(2) 消費税及び地方消費税	20,000
		(3) 雑支出	200
		3. 特別損失	10,000
		(1) 過年度損益修正損	10,000
		4. 予備費	15,000
		(1) 予備費	15,000
収入合計	654,276	支出合計	613,824

資本的収支

(単位：千円)

収 入		支 出	
1. 出資金	2,168	1. 建設改良費	250,080
2. 工事負担金	2,800	(1) 配水施設費	2
3. 企業債	150,000	(2) 配水設備費	21,000
		(3) 営業設備費	3,111
		(4) 取水施設費	225,967
		2. 企業債償還金	152,782
収入合計	154,968	支出合計	402,862